

XTOOL | F2 Ultra

クイックガイド



内容物一覧	01
xTool F2 Ultraの紹介	02
xTool F2 Ultraを設置する	04
xTool F2 Ultra 使用	06
アクセサリの使用	09
メンテナンス	10

* 原文の説明の翻訳

内容物一覧



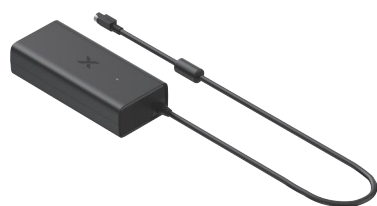
xTool F2 Ultra



タッチスクリーン コントローラー



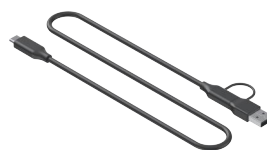
パイプ



電源アダプタ



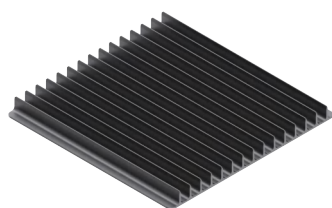
電源コード



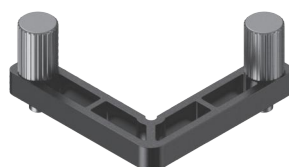
USBケーブル



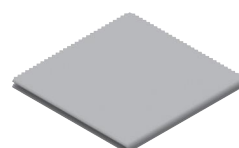
鍵



スラット パネル



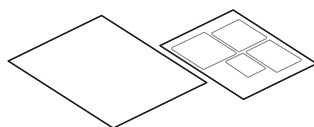
L字型位置決めパーツ



不織布 (リントフリーの布)



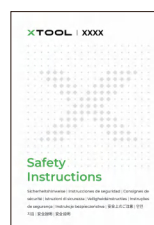
ドライバー



サンプル素材



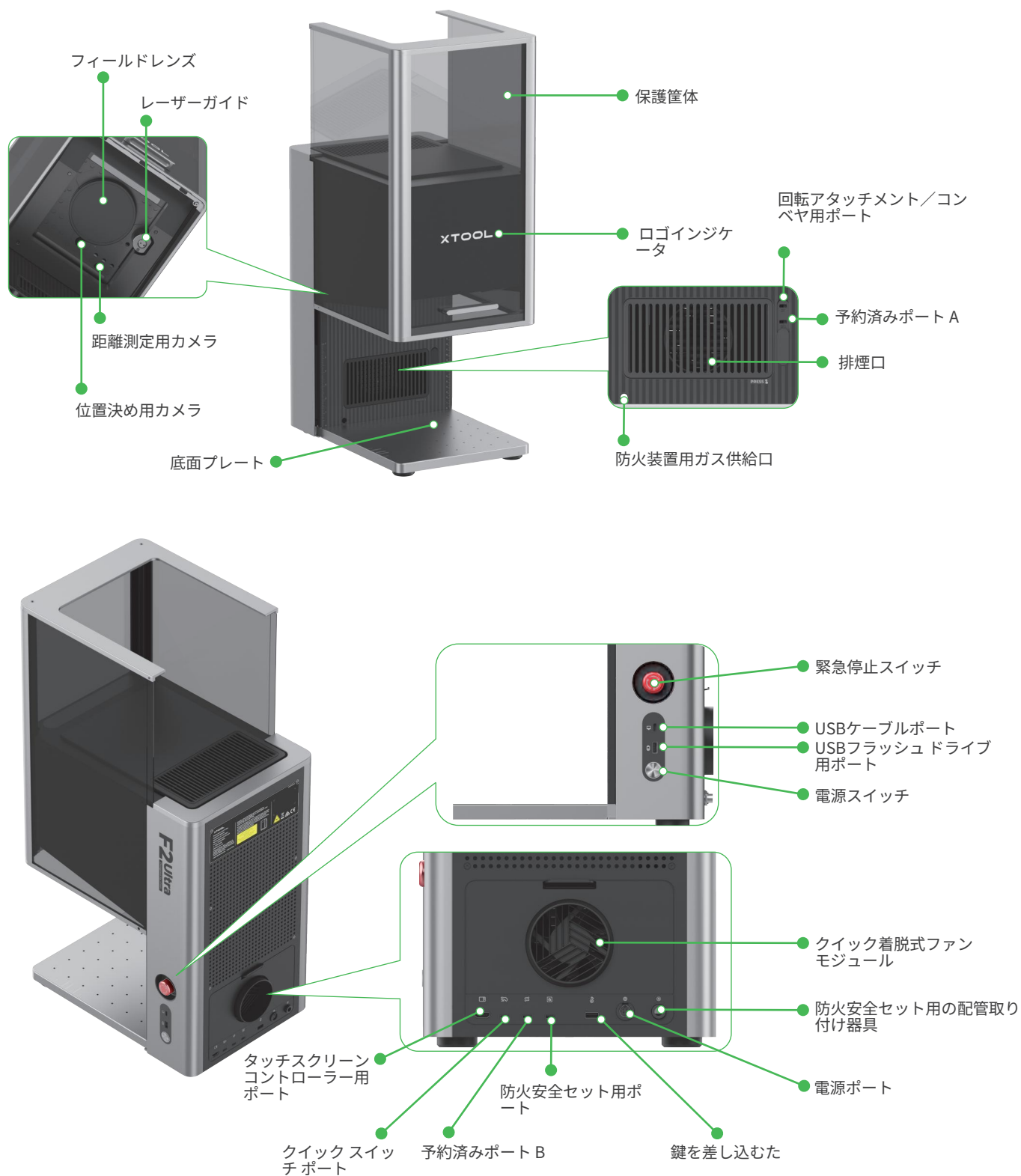
クイックガイド



安全上のご注意

xTool F2 Ultraの紹介

製品の構造

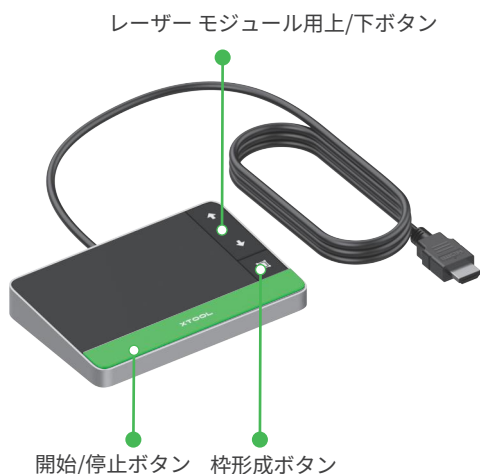


予備ポートAと予備ポートBは機能が異なりますので、併用しないでください。



ハンドルを握ることで、機械を簡単に移動させることができます。

タッチスクリーンコントローラー



- **レーザー モジュール用上/下ボタン**: 手動焦点合わせ中にレーザー モジュールを上または下に移動します。
- **枠形成ボタン**: 一度押してフレーミングを開始または停止します。
- **開始/停止ボタン**: 一度押して素材の加工を開始または停止します。連続で2回押すと、前回の加工作業を繰り返します。

一般的なマシンの状態とインジケータの表示



機械の状態	インジケータの表示	
電源オン	XTOOL	常時点灯
加工中	-XTOOL-	ゆっくり点滅
ネットワークの設定中/ファームウェアの更新中	-XTOOL-	素早く点滅
スリープ中/電源オフ	XTOOL	消灯

仕様

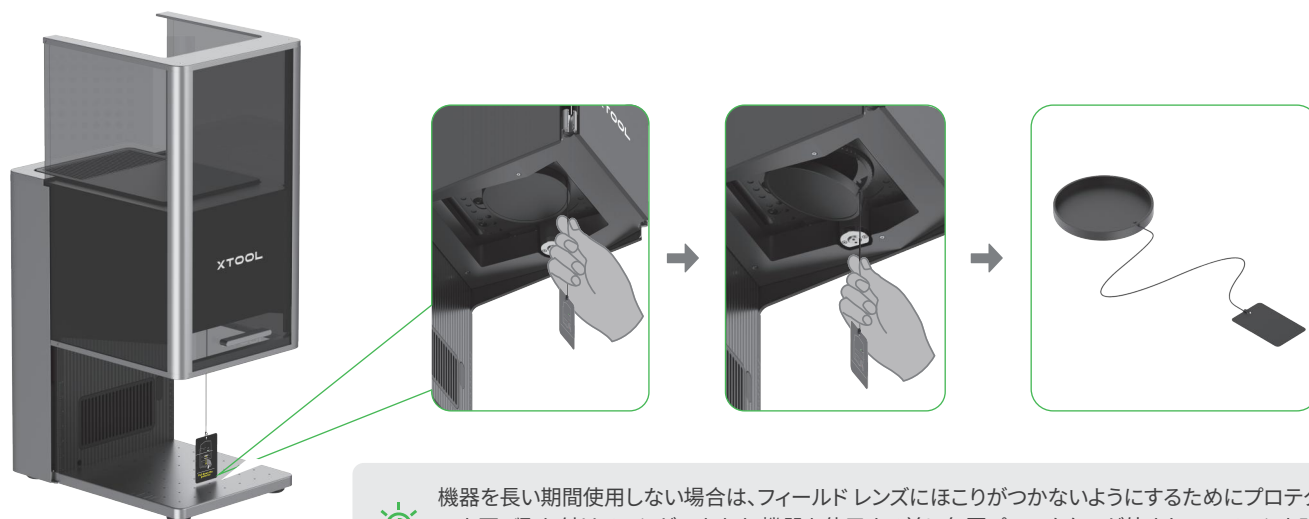
製品名	xTool F2 Ultra	作業用レーザー	40W 青色ダイオードレーザー 60W 赤外線 MOPAレーザー
サイズ	294 mm × 429 mm × 520 mm	作業用レーザー波長	青色レーザー:445 ± 15 nm 赤外線レーザー:1064 ± 5 nm
電圧	110 V / 220 V	内部操作領域	220 mm × 220 mm
接続モード	Wi-Fi、USB、IP	最大加工速度	15,000 mm/s



シングルレーザー仕様のxTool F2 Ultraには、60Wの赤外線MOPAレーザーのみが搭載されており、40Wの青色ダイオードレーザーは含まれていません。

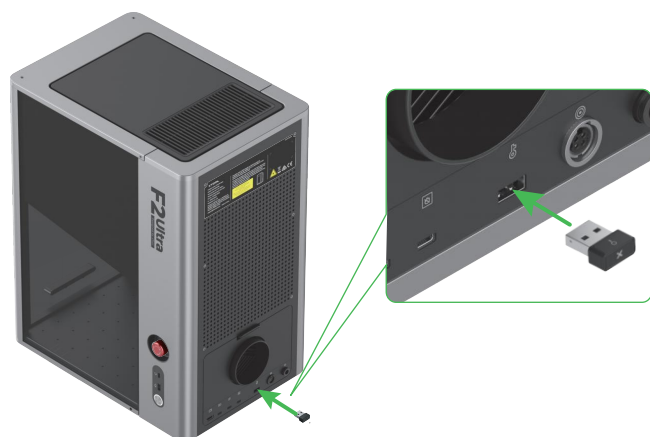
xTool F2 Ultraを設置する

- 1 フィールドレンズプロテクターを取り外すには、タグに付いている紐を下に引いてください。



機器を長い期間使用しない場合は、フィールドレンズにほこりがつかないようにするためにプロテクターを再び取り付けることができます。機器を使用する前に毎回プロテクターが外されていることを確認してください。

- 2 鍵を挿入します。



鍵はアクセスコントロールキーおよびインターロックコネクターとして兼用可能です。

アクセスコントロールキー

鍵を外すと、機器の加工や他の関連機能を無効にすることができます。

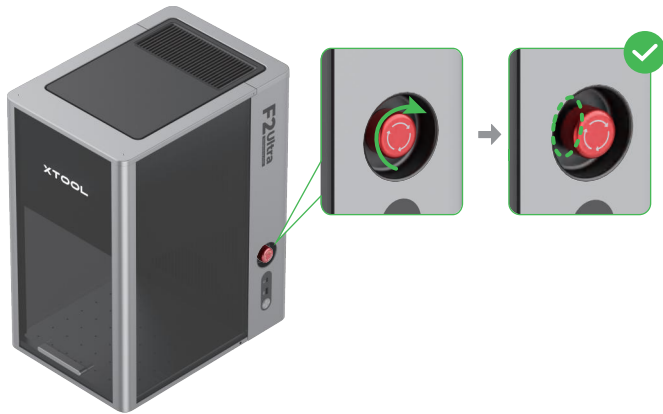
インターロックコネクター

詳しい手順は、QRコードを読み取るか、リンクにアクセスしてご確認ください。

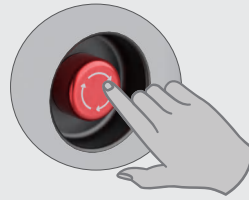


support.xtool.com/article/1367

3 緊急停止スイッチが解除されていることを確認します。押し下げられている場合は、回して解除します。

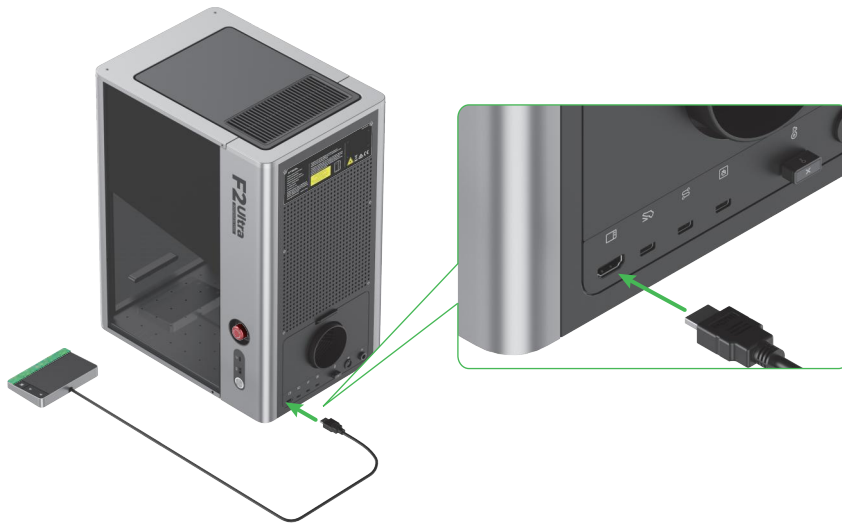


緊急停止スイッチ
緊急事態が発生した場合、緊急停止スイッチを押して、機器の電源をオフにすることができます。

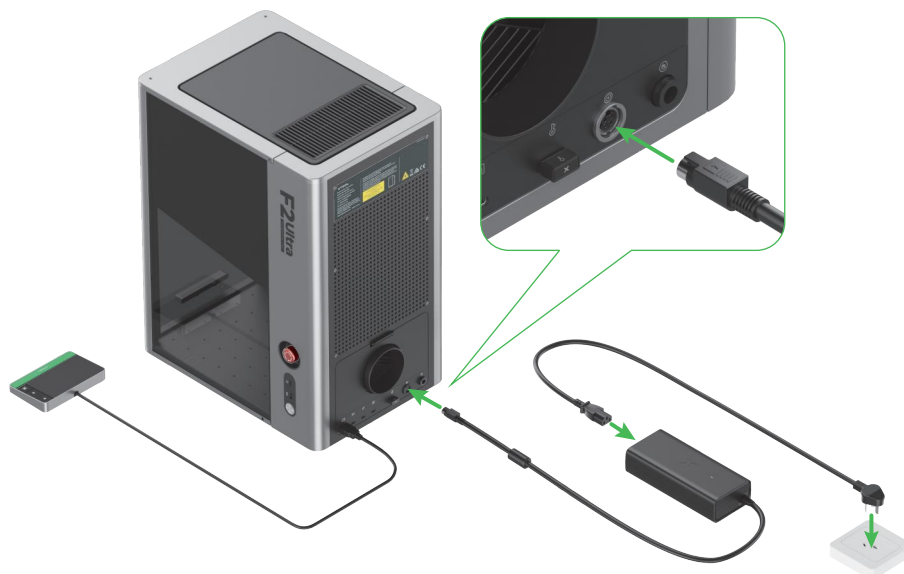


緊急事態に対応した上で、機器をリセットする目的で緊急停止スイッチを回すこともできます。

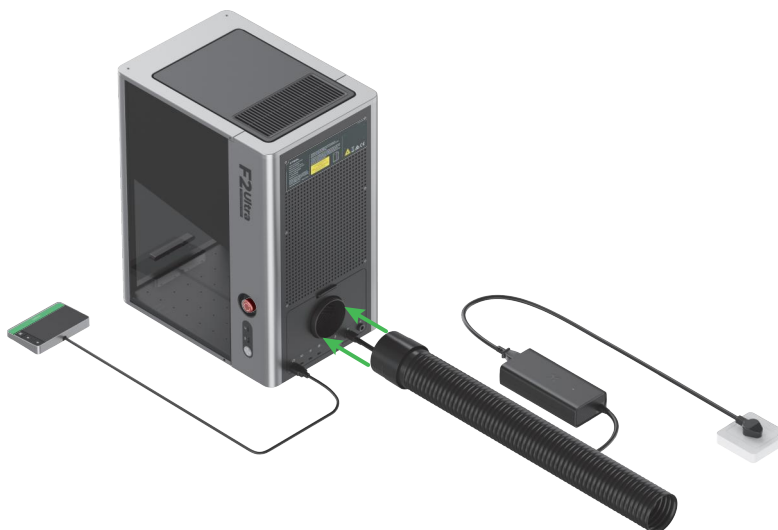
4 タッチスクリーンコントローラーに接続します。



5 電源に接続します。



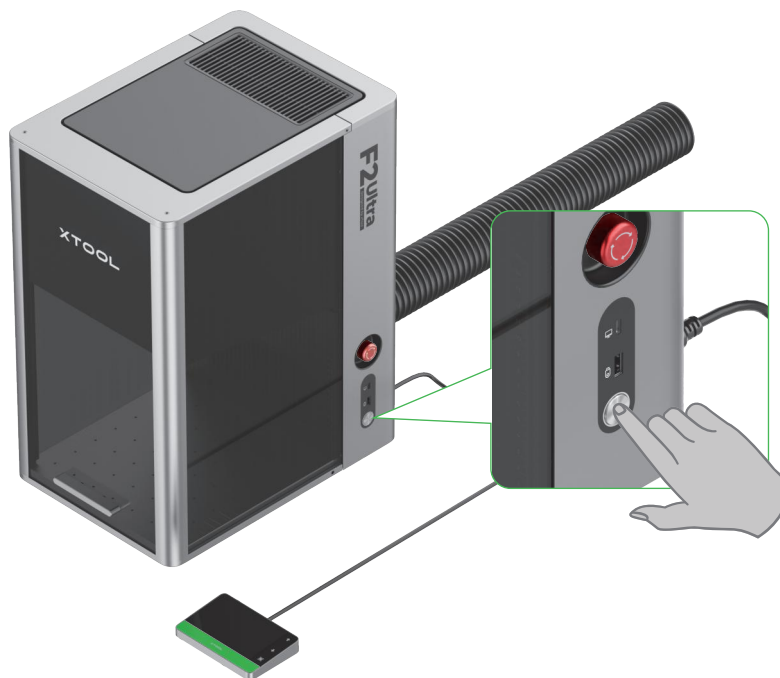
6 パイプを取り付けます。



xTool F2 Ultra 使用

電源オン

電源スイッチを押して、xTool F2 Ultraの電源を入れます。



緊急停止スイッチを電源スイッチとして使用しないでください。

緊急事態が発生した場合にのみ、緊急停止スイッチを使用してください。機器の電源をオン/オフするために緊急停止スイッチを電源スイッチとして使用すると、機器が損傷するおそれがあります。



言語の設定

タッチスクリーンコントローラーのUI言語を設定します。

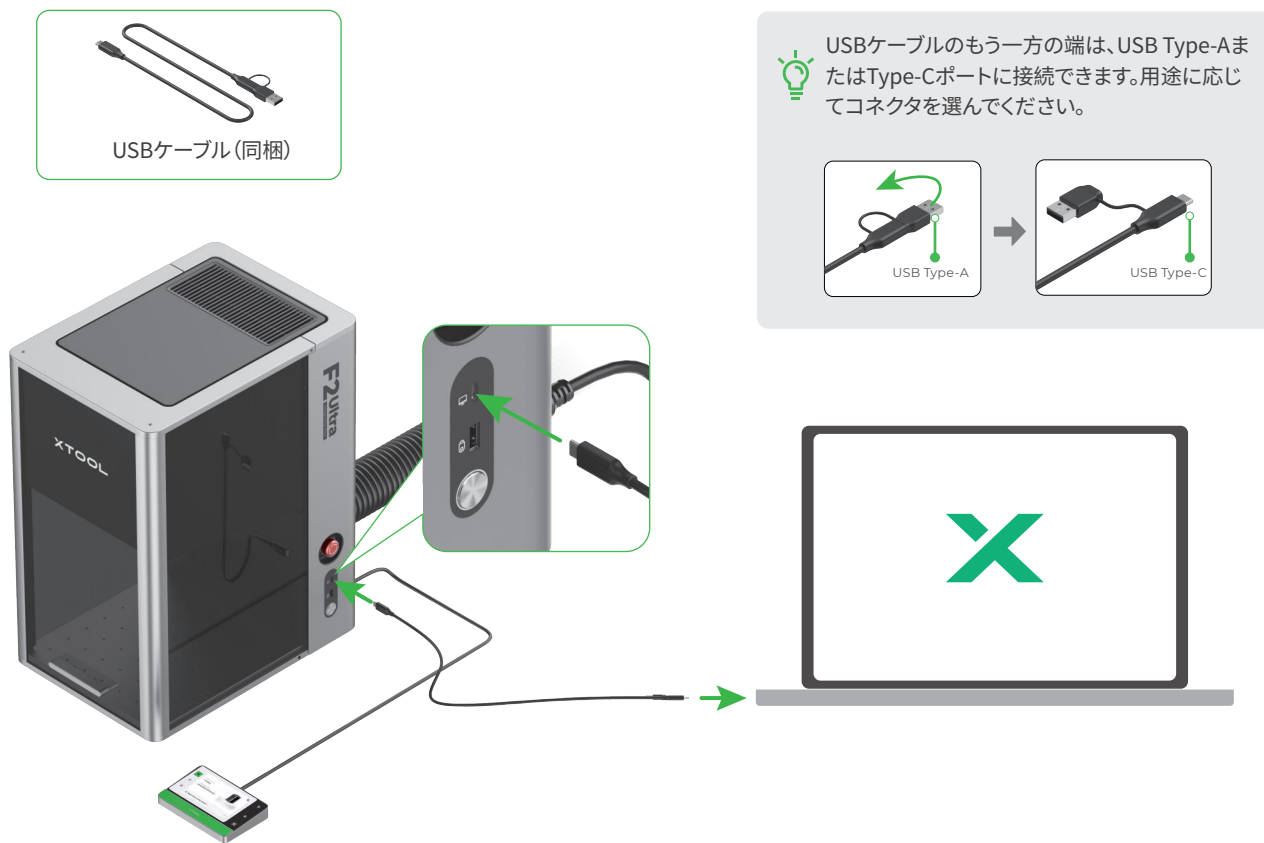


xTool F2 Ultraを操作するためのソフトウェアの使用法

(1) s.xtool.com/software にアクセスして、xToolが開発したソフトウェアをダウンロードし、インストールしてください。



(2)USBケーブルを使用して、xTool F2 Ultraをコンピューターに接続してから、ソフトウェアでxTool F2 Ultraに接続します。



ソフトウェアを使用してxTool F2 Ultraを操作し、素材を加工する方法についての詳細は、QRコードをスキャンするかリンクをご覧ください。

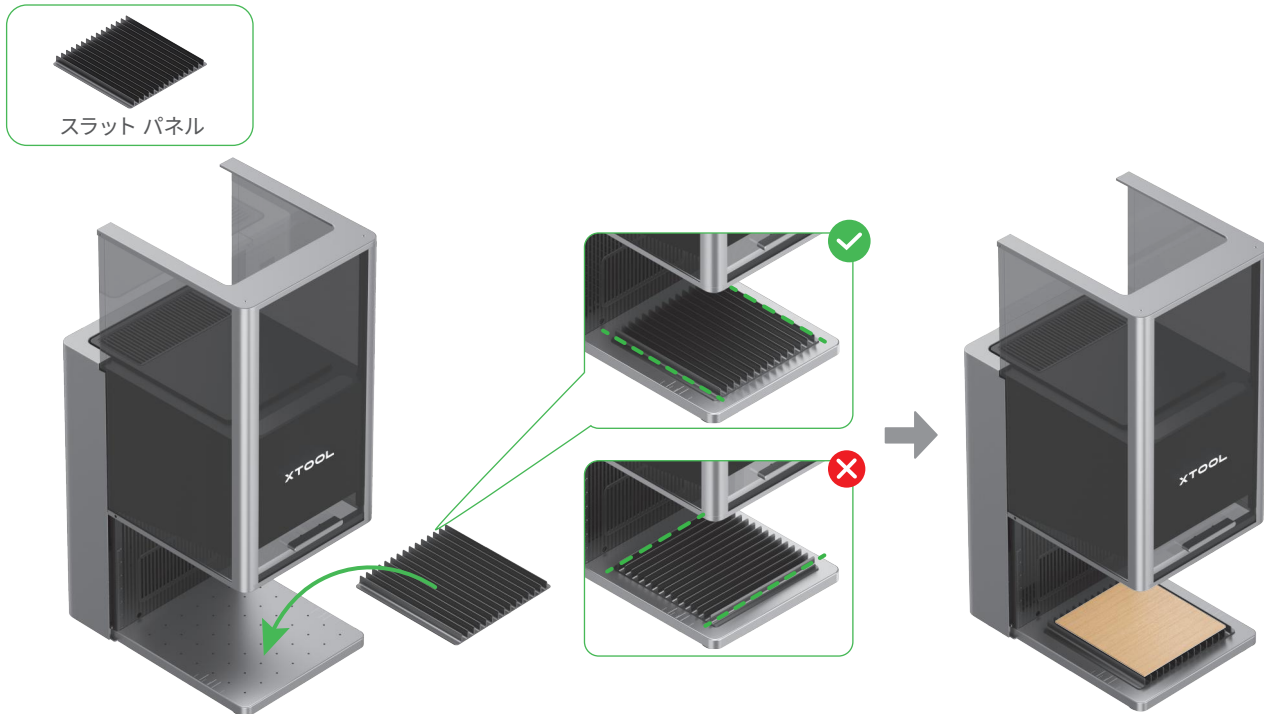


support.xtool.com/product/59

アクセサリの使用

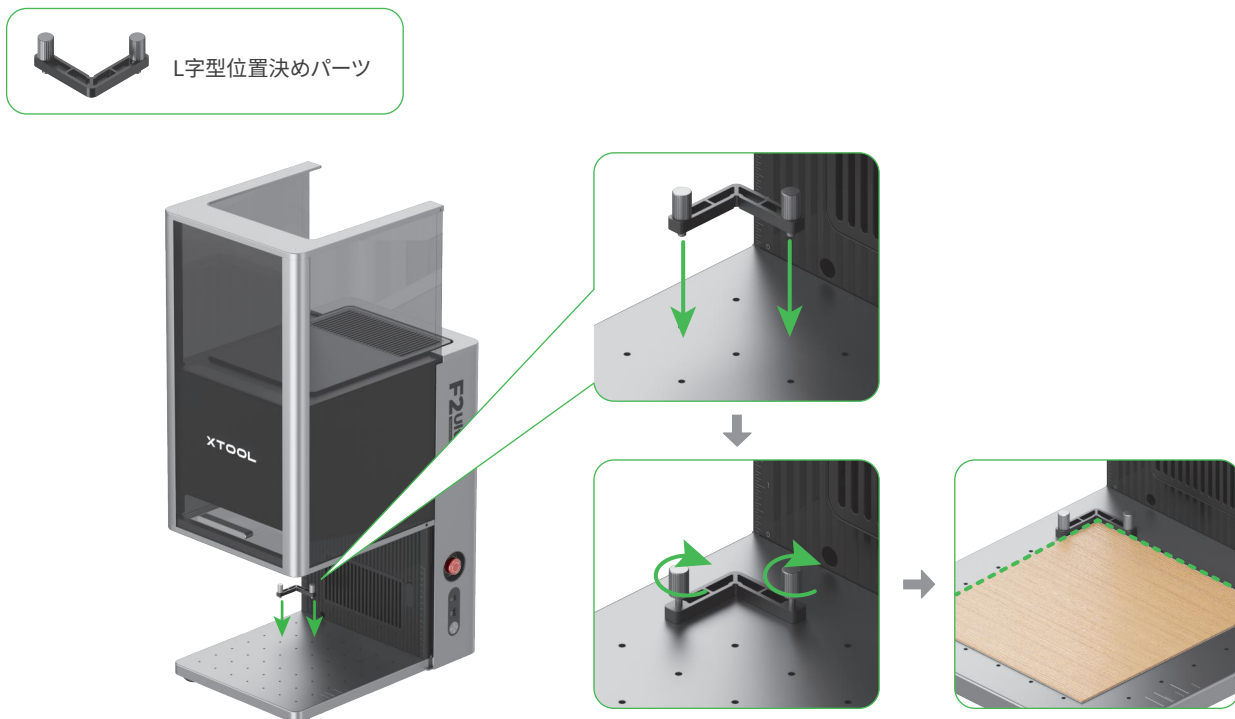
スラットパネルの使い方

材料をレーザーカットする場合は、スラットパネルを使用することをお勧めします。材料加工時の焼け焦げ部分を減らすことができ、ベースプレートを保護することができます。




L字型位置決めパーツの使い方

大量加工を行う場合、L字型位置決めパーツを使うと、素材を毎回同じ位置に置くのに役立ちます。

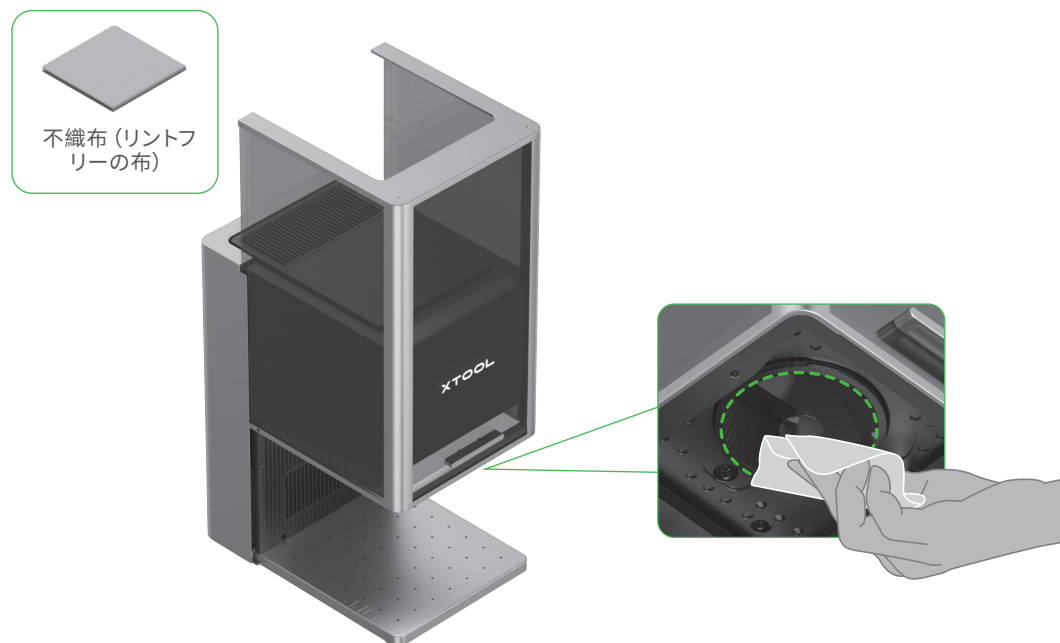


メンテナンス

 製品をメンテナンスする前に、電源を切断してください。

フィールドレンズの清掃

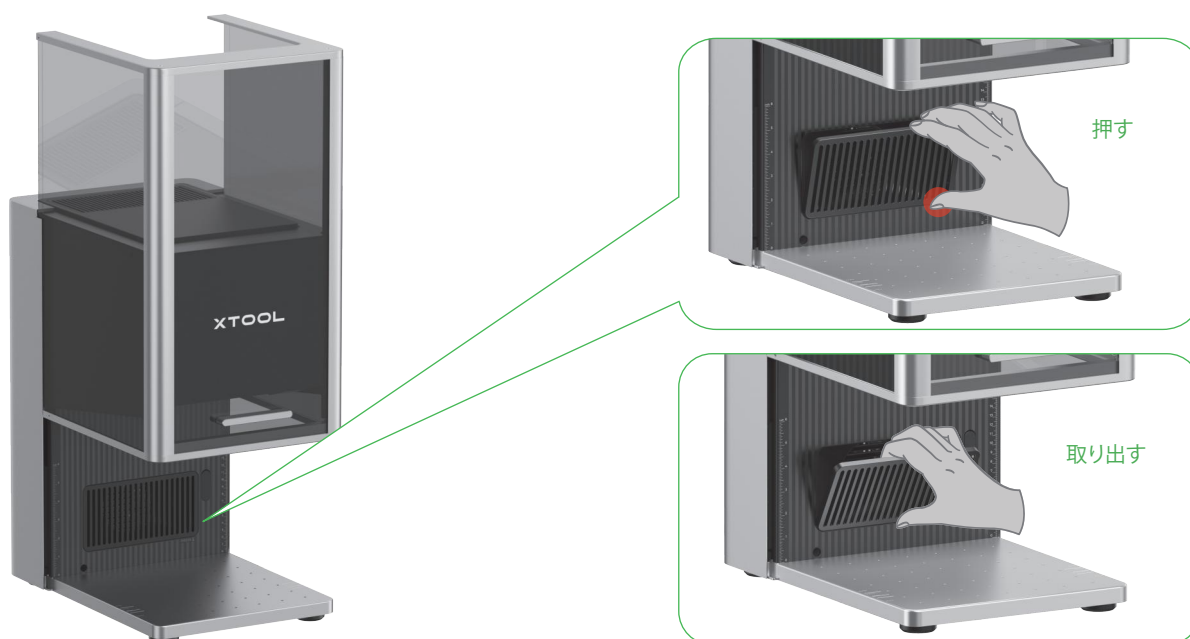
レーザーの出力低下が発生し、たとえば、彫刻パターンが狭くなるか素材が予期したとおりに切断できない場合、フィールドレンズが汚れている可能性があります。不織布（リントフリーの布）をアルコールで湿らせ、レンズを清掃します。



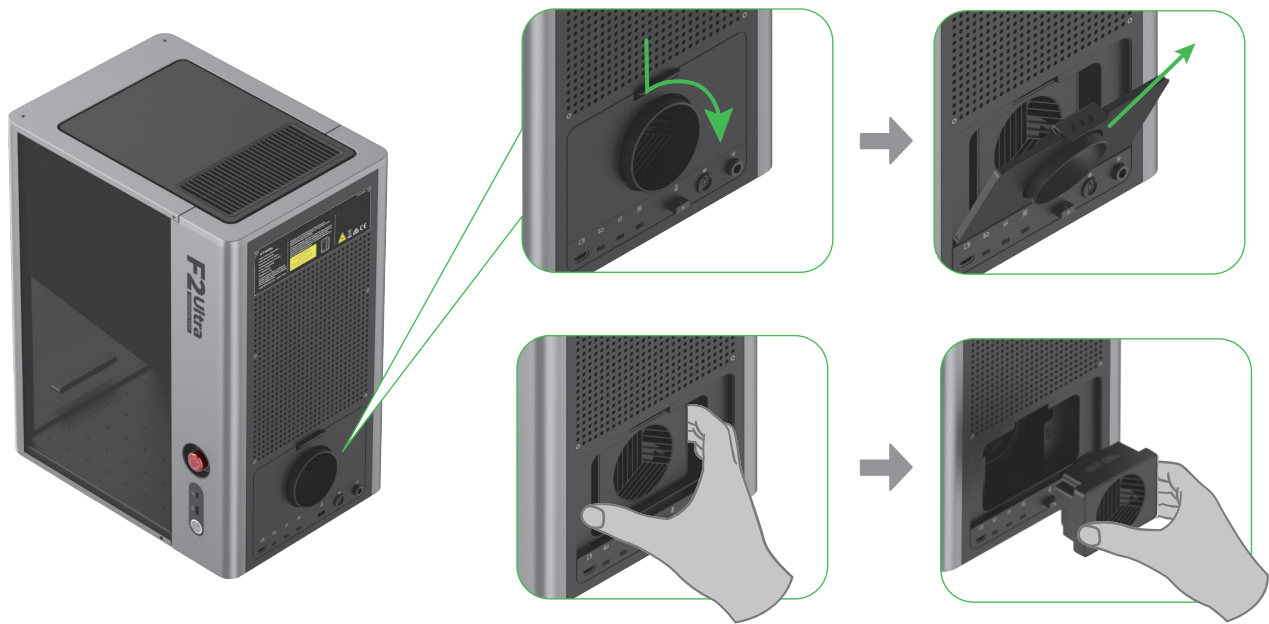
ファンモジュールの清掃

煙が保護筐体の外側にあふれ出す場合、ほこりが付着し、ファンと煙排出口が動作を妨げている可能性があります。ほこりを取り除き、煙を正しく排出できるようにします。

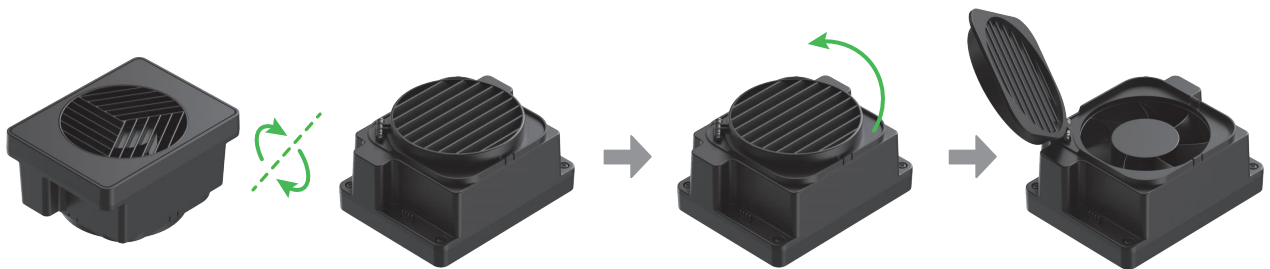
(1) 排煙口から磁気ファンガードを取り外します。



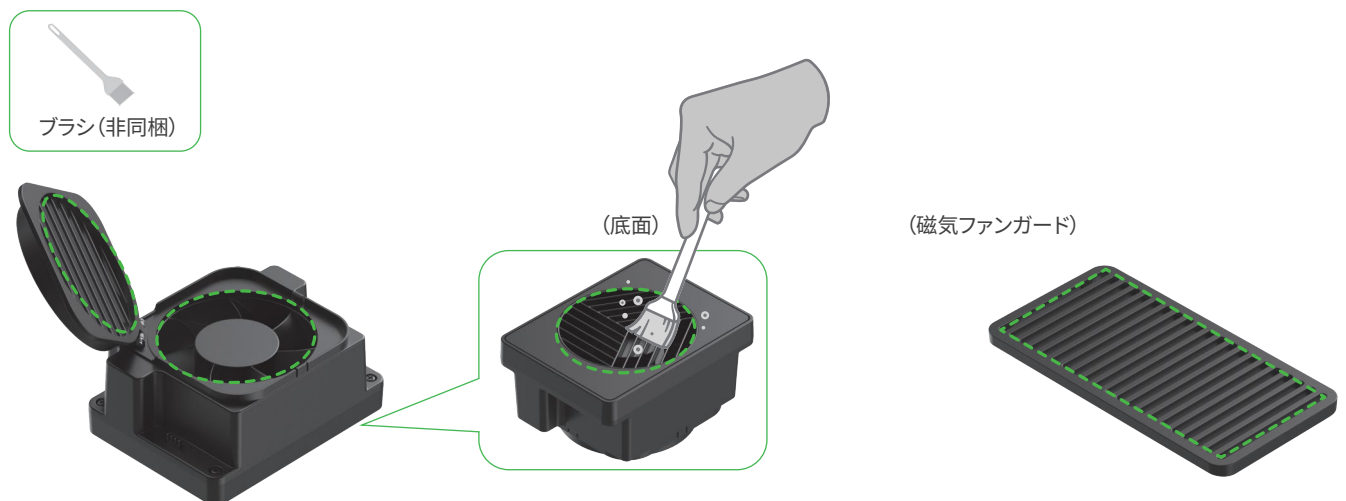
(2) カバーを開けてから、ファンモジュールを取り出します。




(3) カバーを開けてファンを露出させます。



(4) ブラシやその他の道具を使って、ファンモジュールと磁気ファンガードを清掃します。その後、本体に取り付け直してください。



 回路の損傷を防ぐため、ファンモジュールを水で洗い流したり、浸したりしないでください。

XTOOL